

令和 8 年 1 0 月 7 日
国土交通省木曽川下流河川事務所
水 資 源 機 構 中 部 支 社
水資源機構揖斐川・長良川総合管理所

長良川河口堰の管理状況

1. 概 要

令和8年9月28日から10月4日までの1週間の長良川河口堰のゲート操作状況、気象・水象・水質状況等についてお知らせします。

【フラッシュ操作の実施状況】

当期間は、河川流量が増加したことから、アンダーフラッシュ操作は実施していません。なお、今年度の実施回数は延べ150回です。

【河口堰上下流の塩分濃度（塩化物イオン値）の状況】

堰上流部では4～8mg/ℓ、堰下流部では4～15,000mg/ℓの値で推移しました。飲用に適する塩分濃度は200mg/ℓ以下、工業用では20mg/ℓ以下であり堰上流部ではこれらの基準を満足しています。

【堰上流部における用水の利用状況】

長良導水（知多半島の4市5町への水道用水）として、約99万 m^3 （1週間の日平均取水量1.64 m^3/s ）が利用されました。

その他各用水として水利権量の範囲内で利用されました。

【堰下流への流下量】

堰を通過して流れている流量は、1週間の日平均流量のうち最小の日の値は110 m^3/s （10月4日）、最大の日の値は530 m^3/s （9月29日）です。

2. 資 料

- | | | |
|-------------------------|-------|-----------|
| ① 長良川河口堰の管理状況（No. 1346） | …………… | 1頁 ～ 6頁 |
| ② 調査結果（令和8年9月28日～10月4日） | …………… | 1/7 ～ 7/7 |
| ③ アンダーフローによるフラッシュ操作とは | …………… | 1/1 |

長良川河口堰の管理状況

No. 1346

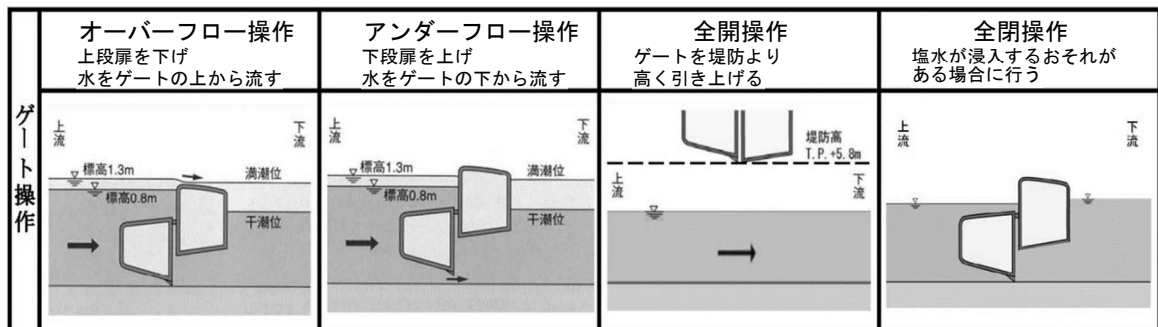
令和8年9月28日から10月4日までの1週間の長良川河口堰の管理状況は、以下のとおりです。

1. ゲートの操作状況等

9月28日から10月4日までのゲート操作は次のとおり行いました。

9時時点の調節ゲート操作状況(※1)					フラッシュ操作実施状況		
月 日	オーバーフロー	アンダーフロー	全開	全閉	月 日	実施時間	ゲート状態(※2)
9月 28日	①～⑩				9月 28日	-	-
						-	-
9月 29日	①～⑩				9月 29日	-	-
						-	-
9月 30日	①～⑩				9月 30日	-	-
						-	-
10月 1日	①～⑩				10月 1日	-	-
						-	-
10月 2日	①～⑩				10月 2日	-	-
						-	-
10月 3日	①～⑩				10月 3日	-	-
						-	-
10月 4日	①～⑩				10月 4日	-	-
						-	-

(※1) ゲート操作状況の解説：調節ゲート1号を①、調節ゲート2号を②として、9時時点のゲートの状態を表しています。

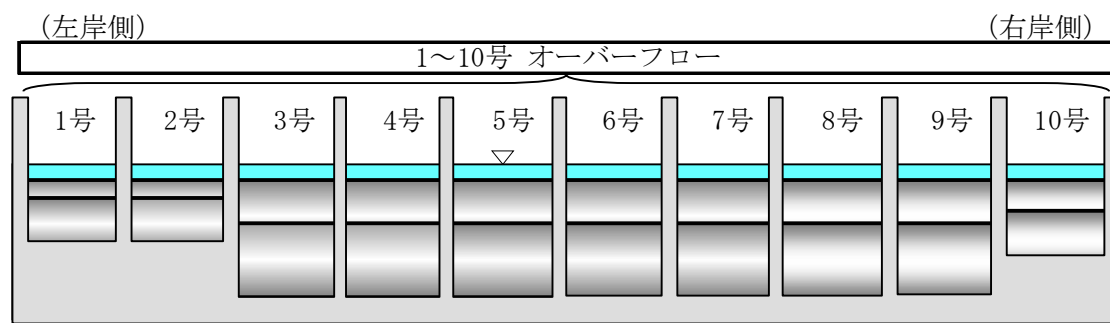


(※2) フラッシュ操作時のゲート状態

次ページ 図 a ～ c を参照。

【平常時】

平常時オーバーフロー操作



【フラッシュ操作時】

図 a : アンダーフラッシュ操作 (左岸側)

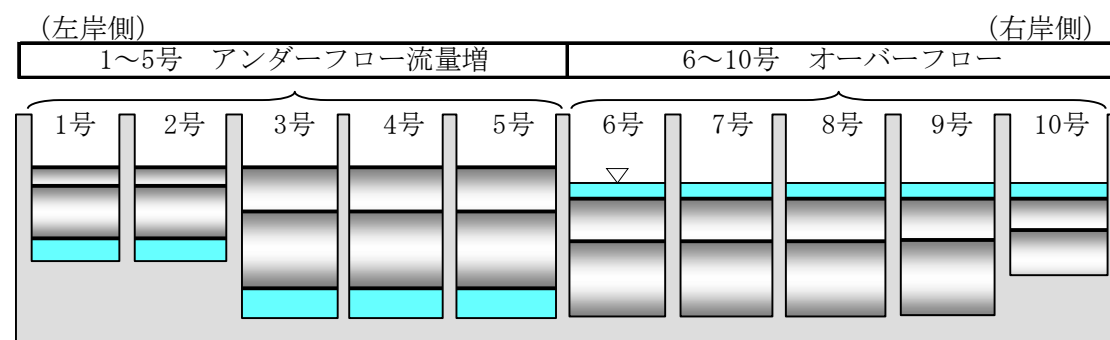


図 b : アンダーフラッシュ操作 (右岸側)

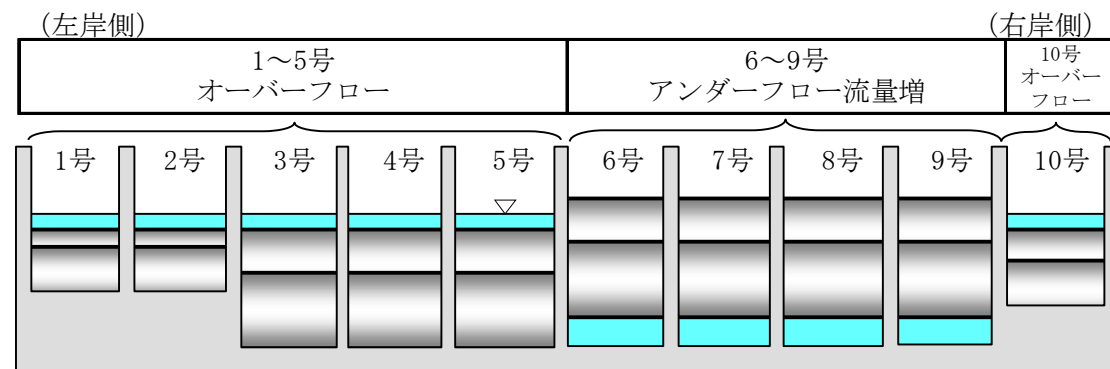
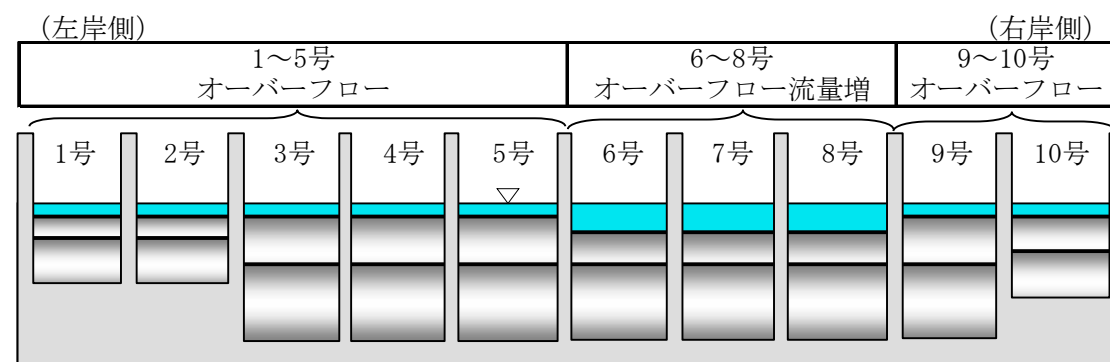


図 c : オーバーフラッシュ操作 (注)



(注) 伊勢大橋地点の表層のクロロフィル a 濃度が上昇したとき、オーバーフローによるフラッシュ操作を実施することがあります。

2. 堰上下流水位の状況

1) 堰上流水位

最高時	T. P. +1. 49m(※)	9月 28日	8時01分頃
最低時	T. P. +0. 85m	10月 4日	12時21分頃

2) 堰下流水位

最高時	T. P. +1. 34m	9月 28日	6時47分頃
最低時	T. P. -0. 95m	10月 1日	3時16分頃

(※) 平常時の堰上流水位は、標高T. P. +1. 3mから標高T. P. +0. 8mまでの範囲で管理していますが、塩水浸入のおそれがあったため、標高T. P. +1. 3mを超えて管理しました。

3. 気象、水象状況

河口堰地点の気象、水象は次のとおりです。

日	天 気	気温 (℃)	雨量 (mm)	風速 (m/s)	風向 (16方位)	忠節 流量 (m ³ /s)	堰下流へ の流下量 (真水) (m ³ /s)	備 考
9月 28日	雨一時曇り	22. 9	20	1. 6	NNW	160	290	9月の過去 10ヶ年日平 均流下量 (210m ³ /s)
29日	雨一時曇り	20. 0	45	2. 0	N	450	530	
30日	曇り時々晴れ	20. 1	－	2. 2	NNE	310	330	
10月 1日	晴れ	23. 7	－	4. 4	WNW	200	200	10月の過去 10ヶ年日平 均流下量 (130m ³ /s)
2日	晴れ	23. 3	－	5. 3	N	140	170	
3日	晴れ時々曇り 一時雨	19. 5	0	3. 1	NNW	110	150	
4日	曇り一時雨	20. 5	0	2. 1	N	100	110	
合計			65					

※・気温は9時現在値です。

- 雨量は当日0時から24時までの合計値です。
(降雨量が1mm未満「0」、降雨がない日「－」)
 - 風速は当日0時から24時までの平均値です。
 - 風向(平均風向)は当日0時から24時までの最頻値です。
 - 忠節流量は9時現在値です。
 - 堰下流への流下量は当日0時から24時までの平均値です。
 - 忠節流量、堰下流への流下量の値は、100m³/s未満の場合には5m³/s刻み、100m³/s 以上の場合には有効数字2桁とした概略値です。
- なお、堰流下量については、堰上流水位を小潮・大潮の時期に応じて、標高T. P. +1. 3mから標高T. P. +0. 8mまでの範囲で変化させる操作により、日によって増減することがあります。

4. 閘門の利用状況

閘門の利用状況については、次のとおりです。

月 日	9月 28日	29日	30日	10月 1日	2日	3日	4日
操 作 回 数	5	1	4	6	5	7	5
利用船舶数	10	1	6	8	5	10	8

5. 水質等の状況

1) 河口堰上下流の塩分濃度変化（速報値）

河口堰では堰の上流水域を淡水化し、新たな水利用及び既存用水の常時取水の安定化を可能としています。

その確認のため、塩分濃度の状況を塩化物イオン値（Cl⁻濃度）で常に監視しています。堰上下流の塩分濃度は、次のとおりです。

塩分濃度（塩化物イオン値：mg/ℓ）						
月 日 時刻	堰上流左岸250m地点			堰下流左岸250m地点		
	上 層	中 層	下 層	上 層	中 層	下 層
9月 28日 9:00	8	7	8	2,000	6,000	10,000
29日 9:00	8	8	8	8	9	12
30日 9:00	4	4	4	4	6	8
10月 1日 9:00	4	4	4	4	7	9
2日 9:00	5	5	4	2,500	5,500	11,000
3日 9:00	5	6	5	5,300	8,600	15,000
4日 9:00	6	6	6	4,100	9,200	15,000

※・塩分濃度（NaCl, MgCl₂, KCl等の混合時の濃度）とCl⁻濃度の関係は「塩分濃度=300+1.805×Cl⁻濃度」です。

- ・塩分濃度（塩化物イオン値）の基準は飲料水200mg/ℓ以下、工業用水20mg/ℓ以下です。

2) 堰上下流水域、揖斐川及び木曽川のシラベール（水質自動監視装置）のクロロフィルa（速報値）の状況は次のとおりです。

（単位：μg/L）

	堰下流水域			堰 上 流 水 域												堰流入地点			揖 斐 川			木 曽 川		
	揖斐長良大橋 3.0km			伊 勢 大 橋 6.4km			長良川大橋 13.6km			東 海 大 橋 22.6km			南 濃 大 橋 28.4km			大 藪 大 橋 31.2km			城 南 -0.5km			弥 富 8.7km		
	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均	最大	最小	平均
28日	ND	ND	-	一部欠測のため 不明：A			2.7	1.8	2.3	4.4	1.0	1.6	一部欠測のため 不明：C			一部欠測のため 不明：C			6.5	4.0	5.2	一部欠測のため 不明：A		
29日	ND	ND	-	2.5	1.2	1.9	6.6	1.9	4.7	5.7	2.7	3.9	3.4	2.3	2.9	一部欠測のため 不明：A			一部欠測のため 不明：A			7.8	5.4	6.3
30日	ND	ND	-	2.2	1.5	1.8	4.8	2.4	3.5	一部欠測のため 不明：C			2.4	1.6	1.9	一部欠測のため 不明：C			2.0	ND	-	6.7	4.1	5.5
1日	ND	ND	-	1.7	1.4	1.6	一部欠測のため 不明：A			一部欠測のため 不明：A			1.7	1.3	1.5	一部欠測のため 不明：C			0.7	ND	-	5.3	4.0	4.7
2日	ND	ND	-	1.8	1.3	1.5	0.4	0.2	0.3	1.1	0.7	0.9	一部欠測のため 不明：A			一部欠測のため 不明：C			ND	ND	-	4.8	3.9	4.5
3日	ND	ND	-	1.6	1.4	1.5	0.5	0.2	0.3	1.8	0.8	1.0	2.2	1.3	1.4	一部欠測のため 不明：C			0.6	ND	-	4.9	3.8	4.3
4日	ND	ND	-	1.7	1.4	1.6	1.0	0.2	0.5	1.1	0.8	0.9	2.3	1.3	1.6	一部欠測のため 不明：C			3.6	ND	-	11.7	4.1	5.7

※ クロロフィルaの測定範囲の上限値は60μg/Lです。

※ 欠測理由 A：保守点検 B：出水 C：計測・電送不良等

クロロフィルa（chlorophyll a）は、植物の光合成において基本的な役割を果たしている葉緑素のひとつで、光合成細菌を除くすべての緑色植物に含まれているため、藻類の存在量の指標となります。従って、藻類の発生量が増加すると、クロロフィルaの値が増加します。

6. その他

1) ゲート保守点検

9月29日に扉体、戸当り、開閉装置の保守点検を行いました。

2) 主な水利用

①長良導水（水道用水）

月 日	日平均取水量(m ³ /s)	備 考
9月 28日	1.63 m ³ /s	
29日	1.59 m ³ /s	
30日	1.69 m ³ /s	
10月 1日	1.68 m ³ /s	
2日	1.67 m ³ /s	
3日	1.67 m ³ /s	
4日	1.48 m ³ /s	
期間中の取水総量		約 99 万 m ³
期間中の平均取水量		約 141 千 m ³ /日

※データの出典先

長良導水：水資源機構揖斐川・長良川総合管理所

総量は、日平均取水量(m³/s)の合計に、86,400(=60秒×60分×24時間)を掛け、当該期間中の延べの使用水量に換算したもの。

②その他にも水利権量の範囲内で利用されました。

名 称	目 的	水利権量	供給先
長良川用水	かんがい	4.35 m ³ /s※ ¹ 0.59 m ³ /s※ ²	羽島市、海津市
福原用水	かんがい	0.256m ³ /s※ ³	愛西市
中勢水道	水道用水	0.732m ³ /s※ ³	津市、松阪市
北伊勢工業用水	工業用水	2.951m ³ /s※ ³	桑名市、四日市市他
桑名市長島町	かんがい・水路維持	0.263m ³ /s※ ³	桑名市長島町

※1 期別最大取水量（9月 6日～9月30日）

※2 期別最大取水量（10月1日～10月10日）

※3 年間最大取水量

調 査 結 果

(令和8年9月28日)

(1) 気象状況

(観測地点：堰管理所構内)			堰上流：T. P. 1.34 m		
天 候：雨 (9時)			堰下流：T. P. 0.74 m		
気 温：22.9℃ (9時)			忠 節：-2.34 m (約 160 m3/s) ※		
降雨量※：10 mm (前日)			※速報値であり概数値です。 長良川50.2km地点 水位計零点標高T. P. +12.56m		
※降雨量が1mm未満「0」、降雨がない日「-」					

(3) 水位状況(9時)

堰上流：	T. P.	1.34 m
堰下流：	T. P.	0.74 m
忠 節：	-2.34 m	(約 160 m ³ /s) ※
※速報値であり概数値です。 長良川50.2km地点 水位計零点標高T. P. +12.56m		

(2) 潮位状況 (前日)

月 齢	16.0				
潮 (堰下流水位計)		河口堰	観測位置	単位	堰上流左岸 5.4km+250m
満潮	6時10分 T. P. 1.31m	塩分濃度 (塩化物イオン値)	上層	mg/l	8 2,000
	19時00分 T. P. 1.31m		中層	mg/l	7 6,000
干潮	0時40分 T. P. -0.83m		下層	mg/l	8 10,000
	12時40分 T. P. -0.74m				

(4) 塩分濃度(塩化物イオン値)(9時)

(5) 水質状況(9時)

* 本表のデータは、速報値であり概数値です。

項目	単位	堰流入地点	堰上流水域				堰下流水域	揖斐川	木曽川
		大藪大橋 31.2km	南濃大橋 28.4km	東海大橋 22.6km	長良川大橋 13.6km	伊勢大橋 6.4km	揖斐長良大橋 3.0km	城 南 -0.5km	弥 富 8.7km
表層水温	℃	欠測	22.1	21.1	欠測	23.0	N D	23.6	21.1
低層水温	℃	—	—	21.2	欠測	22.9	N D	23.7	—
p H	—	欠測	欠測	7.2	欠測	7.1	N D	—	—
表層D O	mg/l	欠測	8.0	7.1	欠測	7.9	N D	7.3	8.1
低層D O	mg/l	—	—	6.6	7.0	7.7	N D	6.5	—
C O D	mg/l	欠測	1.4	—	—	1.7	—	—	—
濁度	度	欠測	3.2	62	欠測	欠測	N D	—	—
電気伝導度	μ S/cm	欠測	102	—	—	—	—	—	—
表層塩分濃度 (塩化物イオン値)	mg/l	—	—	5	6	6	N D	7,420	N D
低層塩分濃度 (塩化物イオン値)	mg/l	—	—	4	欠測	5	N D	8,620	—
総窒素	mg/l	欠測	0.79	—	0.74	0.93	N D	—	—
総リン	mg/l	欠測	0.04	—	0.04	0.04	N D	—	—
クロロフィル a	μ g/l	欠測	欠測	1.2	2.3	7.0	N D	6.5	5.4

N D：定量下限値未満

(6) ゲート操作状況(9時)

①～⑩号 オーバーフロー

調 査 結 果

(令和8年9月29日)

(1) 気象状況

(観測地点：堰管理所構内)			(3) 水位状況(9時)		
天 候	:	雨 (9時)	堰上流	:	T. P. 1.39 m
気 温	:	20.0 °C (9時)	堰下流	:	T. P. 0.99 m
降雨量※	:	20 mm (前日)	忠 節	:	-1.44 m (約 450 m ³ /s) ※
※降雨量が1mm未満「0」、降雨がない日「-」			※速報値であり概数値です。 長良川50.2km地点 水位計零点標高T. P. +12.56m		

(2) 潮位状況 (前日)

(4) 塩分濃度(塩化物イオン値)(9時)

月 齢	:	17.0	河口堰	観測位置	単位	堰上流左岸 5.4km+250m	堰下流左岸 5.4km-250m
潮 (堰下流水位計)							
満潮	:	6時40分 T. P. 1.34m					
		19時10分 T. P. 1.27m					
干潮	:	1時00分 T. P. -0.89m					
		13時20分 T. P. -0.66m	塩分濃度 (塩化物イオン値)	上層	mg/l	8	8
				中層	mg/l	8	9
				下層	mg/l	8	12

(5) 水質状況(9時)

* 本表のデータは、速報値であり概数値です。

項目	単位	堰流入地点	堰上流水域					堰下流水域	揖斐川	木曽川
		大藪大橋 31.2km	南濃大橋 28.4km	東海大橋 22.6km	長良川大橋 13.6km	伊勢大橋 6.4km	揖斐長良大橋 3.0km	城 南 -0.5km	弥 富 8.7km	
表層水温	°C	欠測	21.5	20.7	欠測	21.5	N D	22.4	19.3	
低層水温	°C	—	—	20.8	欠測	21.4	N D	22.5	—	
p H	—	欠測	欠測	7.1	欠測	7.0	N D	—	—	
表層D O	mg/l	欠測	7.7	7.7	欠測	7.5	N D	6.6	9.3	
低層D O	mg/l	—	—	6.9	7.0	7.3	N D	6.6	—	
C O D	mg/l	欠測	3.0	—	—	2.1	—	—	—	
濁度	度	欠測	16.0	59	欠測	欠測	N D	—	—	
電気伝導度	μ S/cm	欠測	68	—	—	—	—	—	—	
表層塩分濃度 (塩化物イオン値)	mg/l	—	—	3	4	5	N D	3,560	N D	
低層塩分濃度 (塩化物イオン値)	mg/l	—	—	2	欠測	5	N D	4,260	—	
総窒素	mg/l	欠測	0.85	—	0.84	1.04	N D	—	—	
総リン	mg/l	欠測	0.08	—	0.08	0.06	N D	—	—	
クロロフィル a	μ g/l	欠測	2.9	4.8	5.4	1.7	N D	6.1	5.6	

N D : 定量下限値未満

(6) ゲート操作状況(9時)

①～⑩号 オーバーフロー

調 査 結 果

(令和8年9月30日)

(1) 気象状況

(観測地点：堰管理所構内)		(3) 水位状況 (9時)	
天 候	曇り (9時)	堰上流：	T. P. 1.30 m
気 温	20.1 °C (9時)	堰下流：	T. P. 1.08 m
降雨量※	45 mm (前日)	忠 節：	-1.82 m (約 310 m ³ /s) ※
※降雨量が1mm未満「0」、降雨がない日「-」		※速報値であり概数値です。 長良川50.2km地点 水位計零点標高T. P. +12.56m	

(2) 潮位状況 (前日)

(4) 塩分濃度 (塩化物イオン値) (9時)

月 齢	18.0	河口堰	観測位置	単位	堰上流左岸 5.4km+250m	堰下流左岸 5.4km-250m
潮 (堰下流水位計)		塩分濃度 (塩化物イオン値)				
満潮	7時20分 T. P. 1.25m		上層	mg/l	4	4
	19時20分 T. P. 1.19m		中層	mg/l	4	6
干潮	2時10分 T. P. -0.91m		下層	mg/l	4	8
	13時40分 T. P. -0.49m					

(5) 水質状況 (9時)

* 本表のデータは、速報値であり概数値です。

項目	単位	堰流入地点	堰上流水域				堰下流水域	揖斐川	木曽川
		大藪大橋 31.2km	南濃大橋 28.4km	東海大橋 22.6km	長良川大橋 13.6km	伊勢大橋 6.4km	揖斐長良大橋 3.0km	城 南 -0.5km	弥 富 8.7km
表層水温	°C	欠測	20.2	19.5	欠測	21.1	N D	22.7	18.9
低層水温	°C	—	—	19.5	欠測	20.7	N D	24.1	—
p H	—	欠測	欠測	7.1	欠測	欠測	N D	—	—
表層D O	mg/l	欠測	8.0	7.9	欠測	7.7	N D	4.3	9.5
低層D O	mg/l	—	—	7.1	7.3	7.7	N D	4.2	—
C O D	mg/l	欠測	2.1	—	—	欠測	—	—	—
濁度	度	欠測	9.2	66	欠測	欠測	N D	—	—
電気伝導度	μ S/cm	欠測	72	—	—	—	—	—	—
表層塩分濃度 (塩化物イオン値)	mg/l	—	—	3	3	欠測	N D	12,480	N D
低層塩分濃度 (塩化物イオン値)	mg/l	—	—	2	欠測	2	N D	12,600	—
総窒素	mg/l	欠測	0.72	—	0.71	欠測	N D	—	—
総リン	mg/l	欠測	0.05	—	0.07	欠測	N D	—	—
クロロフィル a	μ g/l	欠測	2.1	2.4	3.9	1.9	N D	0.9	5.7

N D：定量下限値未満

(6) ゲート操作状況 (9時)

①～⑩号 オーバーフロー

調 査 結 果

(令和8年10月1日)

(1) 気象状況

(観測地点：堰管理所構内)		(3) 水位状況 (9時)	
天 候	： 晴れ (9時)	堰上流	T. P. 1.20 m
気 温	： 23.7 °C (9時)	堰下流	T. P. 1.03 m
降雨量※	： - mm (前日)	忠 節	-2.19 m (約 200 m ³ /s) ※
※降雨量が1mm未満「0」、降雨がない日「-」		※速報値であり概数値です。 長良川50.2km地点 水位計零点標高T. P. +12.56m	

(2) 潮位状況 (前日)

(4) 塩分濃度 (塩化物イオン値) (9時)

月 齢	： 19.0	河口堰	観測位置	単位	堰上流左岸 5.4km+250m	堰下流左岸 5.4km-250m
潮 (堰下流水位計)						
満潮	： 8時10分 T. P. 1.16m					
	19時50分 T. P. 1.13m					
干潮	： 2時40分 T. P. -0.92m					
	14時00分 T. P. -0.34m	塩分濃度 (塩化物イオン値)	上層	mg/l	4	4
			中層	mg/l	4	7
			下層	mg/l	4	9

(5) 水質状況 (9時)

* 本表のデータは、速報値であり概数値です。

項目	単位	堰流入地点	堰上流水域					堰下流水域	揖斐川	木曽川
		大藪大橋 31.2km	南濃大橋 28.4km	東海大橋 22.6km	長良川大橋 13.6km	伊勢大橋 6.4km	揖斐長良大橋 3.0km	城 南 -0.5km	弥 富 8.7km	
表層水温	°C	欠測	21.1	20.8	欠測	21.2	N D	24.5	19.5	
低層水温	°C	—	—	20.9	欠測	20.6	N D	24.5	—	
p H	—	欠測	欠測	7.2	欠測	欠測	N D	—	—	
表層DO	mg/l	欠測	7.7	7.9	欠測	7.9	N D	3.8	9.3	
低層DO	mg/l	—	—	7.4	7.5	7.9	N D	3.8	—	
C O D	mg/l	欠測	1.4	—	—	欠測	—	—	—	
濁度	度	欠測	7.8	67	欠測	欠測	N D	—	—	
電気伝導度	μ S/cm	欠測	88	—	—	—	—	—	—	
表層塩分濃度 (塩化物イオン値)	mg/l	—	—	3	3	欠測	N D	13,520	N D	
低層塩分濃度 (塩化物イオン値)	mg/l	—	—	3	欠測	3	N D	13,760	—	
総窒素	mg/l	欠測	0.73	—	0.67	欠測	N D	—	—	
総リン	mg/l	欠測	0.04	—	0.04	欠測	N D	—	—	
クロロフィル a	μ g/l	欠測	1.7	1.1	1.8	1.7	N D	N D	4.6	

N D : 定量下限値未満

(6) ゲート操作状況 (9時)

①～⑩号 オーバーフロー

調 査 結 果

(令和8年10月2日)

(1) 気象状況

(観測地点：堰管理所構内)		(3) 水位状況 (9時)	
天 候	： 晴れ (9時)	堰上流	T. P. 1.10 m
気 温	： 23.3 °C (9時)	堰下流	T. P. 0.65 m
降雨量※	： - mm (前日)	忠 節	欠測 ※
※降雨量が1mm未満「0」、降雨がない日「-」		※速報値であり概数値です。 長良川50.2km地点 水位計零点標高T. P. +12.56m	

(2) 潮位状況 (前日)

(4) 塩分濃度 (塩化物イオン値) (9時)

月 齢	： 20.0	河口堰	観測位置	単位	堰上流左岸 5.4km+250m	堰下流左岸 5.4km-250m
潮 (堰下流水位計)						
満潮	： 9時10分 T. P. 1.04m					
	20時50分 T. P. 0.95m					
干潮	： 3時10分 T. P. -0.95m					
	14時20分 T. P. -0.12m	塩分濃度 (塩化物イオン値)	上層	mg/l	5	2,500
			中層	mg/l	5	5,500
			下層	mg/l	4	11,000

(5) 水質状況 (9時)

* 本表のデータは、速報値であり概数値です。

項目	単位	堰流入地点	堰上流水域					堰下流水域	揖斐川	木曽川
		大藪大橋 31.2km	南濃大橋 28.4km	東海大橋 22.6km	長良川大橋 13.6km	伊勢大橋 6.4km	揖斐長良大橋 3.0km	城 南 -0.5km	弥 富 8.7km	
表層水温	°C	欠測	21.3	21.0	欠測	21.6	N D	23.4	19.4	
低層水温	°C	—	—	21.0	欠測	21.0	N D	24.1	—	
p H	—	欠測	欠測	7.4	欠測	欠測	N D	—	—	
表層DO	mg/l	欠測	7.7	8.2	欠測	8.2	N D	2.8	9.1	
低層DO	mg/l	—	—	7.6	7.5	8.1	N D	1.7	—	
C O D	mg/l	欠測	1.4	—	—	欠測	—	—	—	
濁度	度	欠測	10.0	3	欠測	欠測	N D	—	—	
電気伝導度	μ S/cm	欠測	95	—	—	—	—	—	—	
表層塩分濃度 (塩化物イオン値)	mg/l	—	—	4	3	欠測	N D	12,580	N D	
低層塩分濃度 (塩化物イオン値)	mg/l	—	—	3	欠測	3	N D	14,460	—	
総窒素	mg/l	欠測	0.75	—	0.71	欠測	N D	—	—	
総リン	mg/l	欠測	0.03	—	0.04	欠測	N D	—	—	
クロロフィル a	μ g/l	欠測	1.6	1.0	0.4	1.5	N D	N D	4.4	

N D : 定量下限値未満

(6) ゲート操作状況 (9時)

①～⑩号 オーバーフロー

調 査 結 果

(令和8年10月3日)

(1) 気象状況

(観測地点：堰管理所構内)		(3) 水位状況 (9時)	
天 候	： 晴れ (9時)	堰上流	T. P. 0.96 m
気 温	： 19.5 °C (9時)	堰下流	T. P. 0.33 m
降雨量※	： - mm (前日)	忠 節	-2.57 m (約 110 m ³ /s) ※
※降雨量が1mm未満「0」、降雨がない日「-」		※速報値であり概数値です。 長良川50.2km地点 水位計零点標高T. P. +12.56m	

(2) 潮位状況 (前日)

(4) 塩分濃度 (塩化物イオン値) (9時)

月 齢	： 21.0	河口堰	観測位置	単位	堰上流左岸 5.4km+250m	堰下流左岸 5.4km-250m
潮 (堰下流水位計)						
満潮	： 10時00分 T. P. 0.76m					
	21時10分 T. P. 0.75m					
干潮	： 3時40分 T. P. -0.92m					
	14時50分 T. P. -0.06m	塩分濃度 (塩化物イオン値)	上層	mg/l	5	5,300
			中層	mg/l	6	8,600
			下層	mg/l	5	15,000

(5) 水質状況 (9時)

* 本表のデータは、速報値であり概数値です。

項目	単位	堰流入地点	堰上流水域				堰下流水域	揖斐川	木曽川
		大藪大橋 31.2km	南濃大橋 28.4km	東海大橋 22.6km	長良川大橋 13.6km	伊勢大橋 6.4km	揖斐長良大橋 3.0km	城 南 -0.5km	弥 富 8.7km
表層水温	°C	欠測	20.2	20.1	欠測	欠測	N D	22.3	18.8
低層水温	°C	—	—	20.2	欠測	欠測	N D	23.4	—
p H	—	欠測	7.3	7.4	欠測	欠測	N D	—	—
表層DO	mg/l	欠測	7.9	8.4	欠測	8.1	N D	3.8	9.2
低層DO	mg/l	—	—	7.6	7.6	8.0	N D	1.4	—
C O D	mg/l	欠測	1.6	—	—	欠測	—	—	—
濁度	度	欠測	3.2	6	欠測	欠測	N D	—	—
電気伝導度	μ S/cm	欠測	100	—	—	—	—	—	—
表層塩分濃度 (塩化物イオン値)	mg/l	—	—	4	4	欠測	N D	8,880	N D
低層塩分濃度 (塩化物イオン値)	mg/l	—	—	4	欠測	3	N D	16,080	—
総窒素	mg/l	欠測	0.82	—	0.72	欠測	N D	—	—
総リン	mg/l	欠測	0.04	—	0.04	欠測	N D	—	—
クロロフィル a	μ g/l	欠測	1.7	1.8	0.4	1.5	N D	N D	4.2

N D : 定量下限値未満

(6) ゲート操作状況 (9時)

①～⑩号 オーバーフロー

調 査 結 果

(令和8年10月4日)

(1) 気象状況

(観測地点：堰管理所構内)		(3) 水位状況 (9時)	
天 候	曇り (9時)	堰上流：	T. P. 0.86 m
気 温	20.5 °C (9時)	堰下流：	T. P. 0.06 m
降雨量※	0 mm (前日)	忠 節：	-2.66 m (約 100 m ³ /s) ※
※降雨量が1mm未満「0」、降雨がない日「-」		※速報値であり概数値です。 長良川50.2km地点 水位計零点標高T. P. +12.56m	

(2) 潮位状況 (前日)

(4) 塩分濃度 (塩化物イオン値) (9時)

月 齢	22.0	河口堰	観測位置	単位	堰上流左岸 5.4km+250m	堰下流左岸 5.4km-250m
潮 (堰下流水位計)		塩分濃度 (塩化物イオン値)				
満潮	11時10分 T. P. 0.65m		上層	mg/l	6	4,100
	21時30分 T. P. 0.67m		中層	mg/l	6	9,200
干潮	4時20分 T. P. -0.75m		下層	mg/l	6	15,000
	15時50分 T. P. 0.24m					

(5) 水質状況 (9時)

* 本表のデータは、速報値であり概数値です。

項目	単位	堰流入地点	堰上流水域				堰下流水域	揖斐川	木曽川
		大藪大橋 31.2km	南濃大橋 28.4km	東海大橋 22.6km	長良川大橋 13.6km	伊勢大橋 6.4km	揖斐長良大橋 3.0km	城 南 -0.5km	弥 富 8.7km
表層水温	°C	欠測	20.7	20.2	欠測	欠測	N D	22.8	19.2
低層水温	°C	—	—	20.3	欠測	欠測	N D	23.7	—
p H	—	欠測	7.3	7.4	欠測	欠測	N D	—	—
表層D O	mg/l	欠測	8.0	8.5	欠測	8.0	N D	4.4	8.9
低層D O	mg/l	—	—	7.6	7.9	8.0	N D	2.6	—
C O D	mg/l	欠測	1.3	—	—	欠測	—	—	—
濁度	度	欠測	7.2	4	欠測	欠測	N D	—	—
電気伝導度	μ S/cm	欠測	98	—	欠測	欠測	—	—	—
表層塩分濃度 (塩化物イオン値)	mg/l	—	—	4	4	欠測	N D	9,360	520
低層塩分濃度 (塩化物イオン値)	mg/l	—	—	4	欠測	4	N D	12,300	—
総窒素	mg/l	欠測	0.78	—	0.75	欠測	N D	—	—
総リン	mg/l	欠測	0.03	—	0.04	欠測	N D	—	—
クロロフィル a	μ g/l	欠測	1.7	1.0	1.0	1.6	N D	0.5	4.2

N D：定量下限値未満

(6) ゲート操作状況 (9時)

①～⑩号 オーバーフロー

アンダーフローによるフラッシュ操作とは

■目的

河川環境の保全と更なる改善に向け、夏期（4月～9月）に、堰上流河川の底層の溶存酸素量（DO）が低下する頻度を減少させることを目指す。

■実施内容

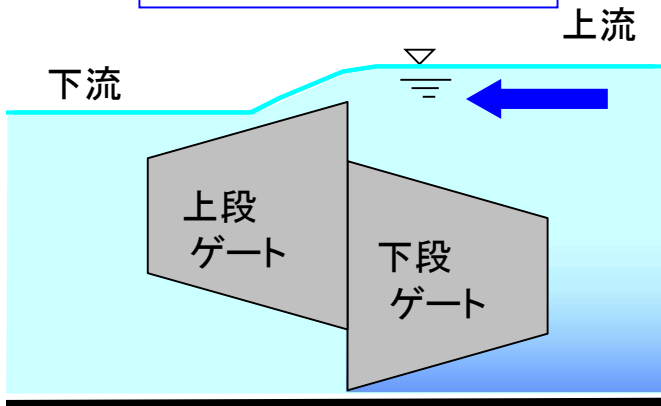
堰下流水位が満潮を迎えた後、アンダーフロー操作によって30分間、最大600m³/sの流出量の増量操作を行う。

■開始基準

伊勢大橋地点の底層DO値7.5mg/L未満

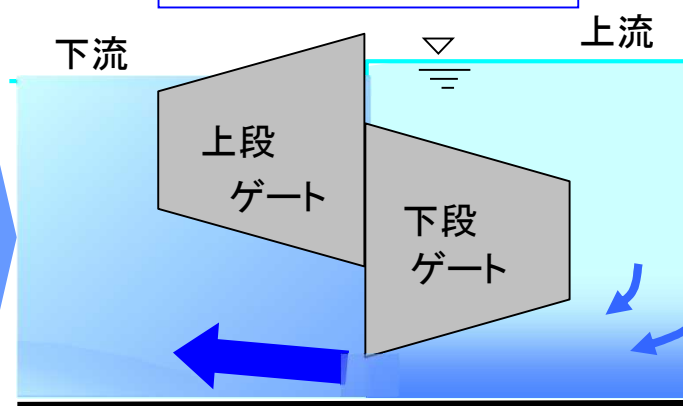
堰地点流入量200m³/s未満（7，8月は堰流入量のみを開始基準にできる）

フラッシュ操作前



河口堰運用後は、DOの低い塩水塊の侵入が無くなり、堰上流の底層DOは、汽水域であった頃に比べ改善しました。夏期には、水温が上昇することにより表層と下層の温度差による密度差が生じ、下層の水が動きにくくなり、一時的に底層のDOが低下する場合があります。

フラッシュ操作時



塩分が侵入しない範囲内で、堰上流水域に流動を生じさせ、底層DOの低下を防ぎます。さらに、流下した水は下流での混合等によりDOの改善効果が期待されます。

【フラッシュ操作による水位変化の模式図】

